

作品ID	巻	内容	所有	出版社
1	(1)	岡っ引上りの半七老人が、若い新聞記者を相手に昔話を語る。十九歳のとき、『石燈籠』事件で初手柄をあげ、以後、二十六年間岡っ引稼業での数々の功名談を、江戸の世態・風俗を織りまぜて描く、捕物帳の元祖！「お文の魂」「半鐘の怪」「山祝いの夜」等十四編収録。		光文社時代小説文庫
2	(2)	捕物帳の原典！「鷹のゆくえ」「向島の寮」「小女郎狐」等十三編収録。		光文社時代小説文庫
3	(3)	「雪達磨」「雷獣と蛇」「一つ目小僧」等十四編収録。		光文社時代小説文庫
4	(4)	「柳原堤の女」「ズウフラ怪談」「妖狐伝」等十一編収録。		光文社時代小説文庫
5	(5)	「新カチカチ山」「河豚太鼓」「吉良の脇指」等十編収録。		光文社時代小説文庫
6	(6)	「廻り燈籠」「夜叉神童」「二人女房」等七編収録。		光文社時代小説文庫